

## GMP 教育訓練コース：グループワーク GW12 「コミュニケーションスキルの向上」

### 【開催概要】

テーマ：コミュニケーションスキルの向上に向けて

演題：コミュニケーションスキルの向上

主催：東京理科大学 薬学部 医療薬学教育研究支援センター

開催日時：2026 年 3 月 6 日（金） 13 時～17 時

開催場所：東京理科大学神楽坂キャンパス森戸記念館（東京都新宿区神楽坂）

申込み：GW12 申込みは[こちら](#)

申込み締切：2026 年 2 月 27 日（金）

参加費・申込み・詳細：[ホームページ](#)からチラシ（PDF）をご確認ください。

### 【このグループワークで学べること】

- ・ 自分のコミュニケーションスタイルを理解し、改善する方法
- ・ 対立を建設的に解決するスキル
- ・ GMP 現場で円滑な人間関係を築くための実践的アプローチ

### 【グループワーク概要】

GW12 はコミュニケーションスキルの向上について、以下のグループワークを予定しています。

#### [グループワーク 1]：Thomas-Kilmann Conflict Mode Instrument(TKI)

- ① 個人ワーク：TKI 日本語版 回答
- ② グループディスカッション：振り返り

Thomas-Kilmann Conflict Mode Instrument（TKI）は、対人関係におけるコンフリクト（対立）を分析・解決するための評価ツールです。

個人ワークでは TKI に回答し、自分のスタイルを振り返ります。グループディスカッションでは、各自の TKI の結果を踏まえて、日頃のコミュニケーションや各スタイルの向き・不向きや気づきの点についてディスカッションします。

#### [グループワーク 2]：事例研究

- ① 課題 A：「SOP を改善したい」
- ② 課題 B：「それ違反です！」パフォーマンスの上がらない部下へのアドバイス

各グループディスカッションで課題を選択し、部下および上司のフェイス（面子）を尊重しつつ、指摘すべきことを指摘する言葉かけについて、ディスカッションします。

### 【グループワークスケジュール】 13 時～17 時

1. 講義（GMP 対応マネジメント講座）の振り返り（重要ポイント）
2. グループワーク課題について説明
3. 自己紹介（受講者・ファシリテーター） & 役割分担（司会・書記・発表者）  
1 班：5～7 名＋ファシリテーター1 名
4. グループワーク：約 90 分～120 分
  - ① 個人ワーク
  - ② グループワーク
5. グループワーク発表
6. 講師解説&意見交換

※ 上記のスケジュールは目安であり、詳細は当日の課題説明の中で説明します。また、課題は参加人数によって変更する部分がございます。

### 【講師紹介】

- ・ 末田 清子（すえだ きよこ）先生
- ・ 青山学院大学 国際政治経済学部 国際コミュニケーション学科 教授
- ・ 専門は異文化コミュニケーション

### 【参加対象者】

- ・ 製造所の製造管理者やその候補となる品質保証部門（QA）等に従事する方
- ・ 製造販売業者の GQP 部門に従事する方
- ・ 行政の GMP 査察官
- ・ これから製薬企業等で GMP、GQP の責任者、行政の GMP 査察官を目指す学生
- ・ 医薬品産業を支える施設・設備/機器関連企業や原材料メーカーに従事し、GMP について深く学ぶ意思がある方 など

### 【対象マネジメント講座】

下記の講義を聴講した上で、グループワークに参加願います。なお、グループワーク当日午前中の聴講（現地で聴講）も可能です。GM12 申込みは[こちら](#)

GM1201 「QA に必要なコミュニケーションスキルの向上と役割期待」

GMP 教育訓練コースについて

[https://www.rs.tus.ac.jp/alljapangmp/gmp\\_training\\_course.html](https://www.rs.tus.ac.jp/alljapangmp/gmp_training_course.html)

<今後のグループワーク予定：月 1 回 金曜日 13 時～17 時開催>

2026 年 1 月 16 日（金） GW10 「逸脱管理と CAPA 計画立案（QRM による優先度付け）」

2026 年 2 月 6 日（金） GW06 「最終製品の出荷判定に関する検討」

2026 年 3 月 6 日（金） GW12 「コミュニケーションスキルの向上」

<その他>

2026 年 3 月 13 日（金） 第 3 回 QA フォーラム